

# 九小だより

令和7年10月31日  
国分寺市立第九小学校  
11月号  
校長 宇田川 真



## 準備

主幹教諭 西海 裕美

秋の深まりとともに、子供たちの活動がますます充実してきました。休み時間の校庭では元気に走り回る児童の姿が見られます。「スポーツの秋」という言葉がありますが、私はもっぱらスポーツ観戦を楽しんでいます。サッカー部だった息子たちの影響もあり、今でも時々中学・高校サッカーの観戦をしています。

ある時、ふと気になった言葉がありました。それは「準備」という言葉です。試合の最中にも何度も監督やコーチ、選手からも「準備!」という声が聞こえて来るのでした。なぜ「落ち着いて」とか「いいぞ」「いくぞ」などではなく、「準備」なのだろうと気になり、どういう状況で言っているのかを意識してみました。すると、初めはピンチの時や攻められそうなときに聞こえて来ると分かりました。なるほど、危機に対する準備なのだとその時は納得しました。しかし、それだけではありませんでした。攻撃のチャンスの時や、得点をした後など優位な場面でも、より一層大きな声で「準備!」と声が掛かったり、選手間で声を掛け合っていたりします。そうです、良い時だからこそ次のピンチに備えて「準備」が必要なのです。現状に満足するだけではなく、次なる高みや訪れるかもしれないピンチに向けての準備が必要なのだと感心しました。

あるオリンピック選手の手記にこうありました。「練習では常に100パーセントの準備を意識しています。準備がすべてだと思っていて練習の取り組み方がそのまま試合につながると言っています。」このことはスポーツにおいても、学習においても、生活においても重要なことであると気付きました。目標に向かって計画を立て、努力を重ねること。このことではじめて、自信と力が養われます。「準備」は、未来への扉を開く鍵とも言えるでしょう。

今月7日、8日には、子供たちが時間をかけて準備してきた展覧会が開催されます。一人一人の作品には、思いや工夫、そして成長の跡が込められています。6年生は全学年の作品について「子供ガイド」の実施の準備をしています。「十人十色 ~知ろう 伝えよう つなごう~」を子供ガイドのスローガンとして掲げ、取材や原稿作りに励んでいます。全校児童の作品への思いや工夫、苦労や良さを伝えたいと準備をしています。子供ガイドは8日(土)の午前中を予定しています。ぜひご来校いただき、子供たちのガイドと共に作品をお楽しみください。実りの秋、子供たちの成長をともに喜び合える季節となりますよう、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

11月 学校予定

図画工作科では、完成した作品だけでなく制作過程での子供の姿も大切にしています。先日、刷毛をスーッと動かして線を描いている子供がいたので、理由を聞いてみると「風を描きたかったから。」という答えが返ってきて、「なるほど！」と思いました。自分の思いを表現するために、どのように表すか一生懸命考えながら制作している九小の子供たちには、いつも感心させられます。そして、子供の表している形や色には、一人一人の思いが込められているのだなと改めて感じます。

さて、11月7日（金）と8日（土）第九小学校体育館に於いて、展覧会が開催されます。

今年度の展覧会のテーマは、「思いを形に 自分らしく」です。作品に込められた一人一人の思いを形や色から感じ取っていただき、作品をとおして子供たちと対話をしてください。また、全ての子供によさがあるように、全ての作品によさがあります。どうぞ、どんな小さやかなことでも、そのよさを見付けて共感したり褒めたりしていただけましたら幸いです。

最後になりますが、作品を持ち帰った際は、ぜひご家庭でも飾ってあげてください。作品が大切にされることで、普段から自分自身が大切にされているということを、さらに感じられることでしょう。

展覧会は、体育館が美術館に変わる夢のような二日間です。子供たちと共に保護者、地域の皆様方、どうぞごゆっくりお楽しみください。

#### 展覧会についてのお知らせ



11月8日（土）の保護者鑑賞時間にご都合がつかない場合、児童鑑賞時間（7日 8:45～15:10）での鑑賞が可能です。11月6日（木）までに、担任へのまなびポケットにて、ご連絡ください。当日は、体育館受付にて名簿への記入をお願いします。

また、保護者鑑賞日の8日（土）4時間目終了後、お子様と待ち合わせて下校される場合は、体育館外の受付付近でお願いします。

#### 体育時の服装について

#### 体育主任

夏の暑さが和らぎ、ようやく涼しくなってきました。11月となり気温が大きく下がる日が増えてきました。体育の服装について、以下、ご確認いただき、必要に応じてご準備ください。

- ・体育着を着て、赤白帽子をかぶって体育の授業を受けます。
- ・赤白帽子の紐をあごにかけます。伸びすぎている、切れている場合は修繕をお願いします。
- ・汗をかいてぬれたままにしておくと、風邪をひいてしまうことがあるため、体育のある日はタイツを履いてこないうようにしてください。女子に関しては、肌着を着るようお願いします。
- ・髪の毛の長い児童は結んでください。
- ・寒くなってきた場合、トレーナー、長袖などの上着を着ても良いです。安全のため、フード付きのものやチャック、ボタンのついたもの、コンプレッションシャツ（ピタッとしたインナー）、明らかに運動に適さないもの（柔軟な素材、ブラウス、セーター、丈の長いコート、ダウンなど）に関しては、着用を認めません。なお、長袖を着る場合は、汗をかいたり汚れたりする可能性があるため、登下校に着ているものとは別のものを体育着袋に入れさせてください。手袋やネックウォーマー、ニット帽などの防寒具については、基本的には身に付けず、運動しながら体を温めるようにしていきたいと思います。

寒い中でも安全に楽しく体育の授業ができるよう、各家庭のご協力をお願いします。



## 短縄について

体育主任

11月17日(月)から、縄跳び週間が始まります。

11日(火)までに、短縄を持たせてください。また、縄の長さの調整は家庭で行ってください。ご協力、よろしくお願ひします。



## 縄跳びの長さについて

基本的には、足を1歩前に出し、グリップの高さが胸のあたりに来るよう調節してください。

※上達してたら徐々に短くします。

### 出典・引用元

小学校教員のための教育情報メディア「みんなの教育技術」  
小学館 (<https://kyoiku.sho.jp/34412/>)



## 11月生活目標「思いやりをもって過ごしましょう」

生活九ちゃん(生活指導)

先月の目標は、「けじめをつけて生活しよう」でした。けじめをつけるということは、「メリハリ」をつけることもあります。「学習の時間」と「休み時間」をしっかり意識して取り組むことができました。メリハリがついてきた九小の子供たちです。

さて、今月の目標は「思いやりをもって過ごしましょう」です。学校では、「自分のこと」ができるようになってからお友達のお手伝いをするように指導することが多くあります。一方で、「自分のこと」を後回しにしてまでお友達のために行動することは、とても素晴らしい「思いやり」でもあります。自分のことも大切ですが、お友達など「相手」を思いやっていることも大事にしていきたいと思います。「思いやり」溢れる素敵な子供たちがたくさんいる九小にしていきたいと思います。

## ふれあい(いじめ防止強化)月間

東京都教育委員会では、いじめや不登校、暴力行為等の問題行動の未然防止や早期発見・早期対応等につながる具体的な取組を推進することを目的とし、6月と11月を「ふれあい月間」としています。九小では、6月、11月、2月に「学校生活についてのアンケート」を実施しています。子供たちが集団で生活する学校では、気持ちのすれ違いや感情の衝突等のトラブル、もめごとは、どの学級でも起こります。それらが起こった時には、児童等から話を聞き取ったり、相談をしたりしながら早期の解決に向けて取り組んでいます。ふれあい月間を通して、学校では、自分の行動や友達関係を振り返る時間を持ち、いじめ等の未然防止、早期発見に努めています。この期間は、ご家庭でもお子様の友達関係を把握できるよう、いつもより学校や友達に関わる会話を増やしていただけます。そして、日々のお子様の様子などで何か気になることがありましたら、各担任までご相談ください。